

＜2014年農林水産研究成果10大トピックス TOPIC10＞

農林水産技術会議事務局

＜タイトル＞

鶏肉のイミダゾールジペプチドの脳老化改善効果を発見

－鶏肉摂取を介した認知症予防の取組に道を拓く－

＜当該研究成果のポイント＞

鶏肉に多く含まれる成分であるイミダゾールジペプチドについて、高含有試験食を用いて中高齢者を対象に、長期摂取のヒト試験を行ったところ、脳MRI画像検査と心理機能検査の結果に、試験食を摂取していない群との有意な差が認められ、イミダゾールジペプチド摂取による脳老化の改善効果があることが判明した。

本研究は、農林水産省の農業・食品産業科学技術研究推進事業「鶏肉に含まれる高機能ジペプチドを用いた中高齢者の心身健康維持に関する研究」により実施された。

＜期待される効果・今後の展開など＞

鶏肉に多く含まれるイミダゾールジペプチドに脳老化の改善効果があることから、認知症の発症を予防する食品として活用されることが期待される。また、血中の特定遺伝子の変化等により、脳老化防止メカニズムが明らかにされつつあり、認知症予防に効果のある機能性食品の研究に応用可能な、波及性の高い研究になると期待される。

＜研究所名＞

(国) 東京大学、(国) 九州大学、(独) 国立精神・神経医療研究センター、
日本ハム(株) 中央研究所

＜担当者名＞

(国) 東京大学

大学院新領域創成科学研究科 准教授 久恒辰博

大学院農学生命科学研究科 准教授 戸塚 護、助教 薩 秀夫

(国) 九州大学 大学院農学研究院 准教授 片倉喜範

(独) 国立精神・神経医療研究センター

脳病態統合イメージングセンター

センター長 松田博史、室長 今林悦子

日本ハム(株) 中央研究所

所長 森松文毅、上席研究員 松本貴之、研究員 佐藤三佳子

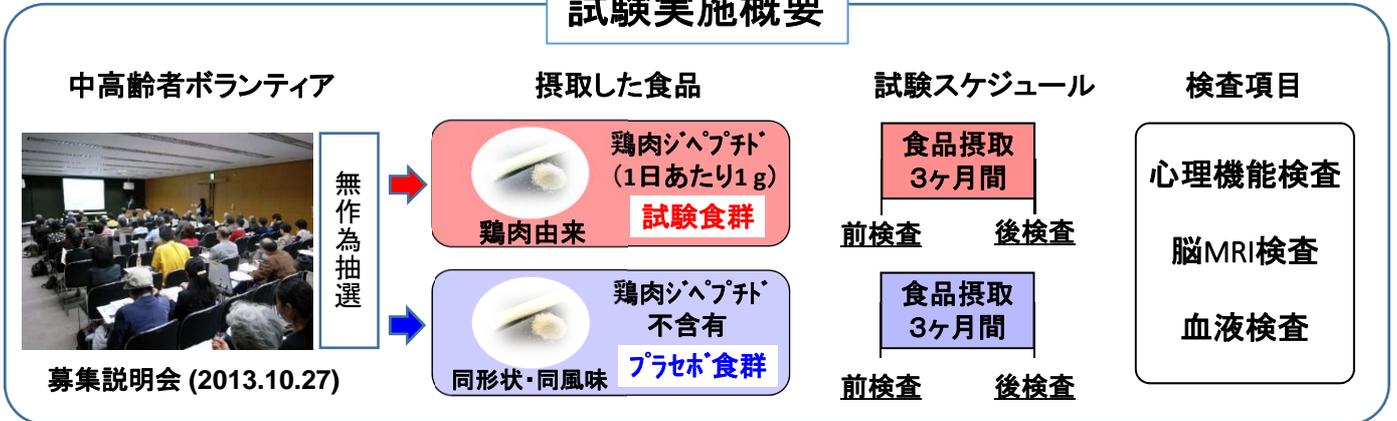
＜連絡先＞

(国) 東京大学 大学院新領域創成科学研究科

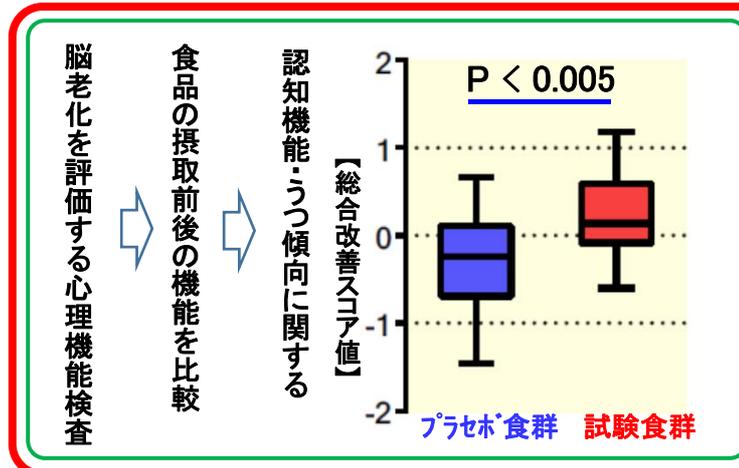
研究交流係 加藤千鶴 TEL: 04-7136-5514

鶏肉のイミダゾールジペプチドの脳老化改善効果を発見 — 鶏肉摂取を介した認知症予防の取組に道を拓く —

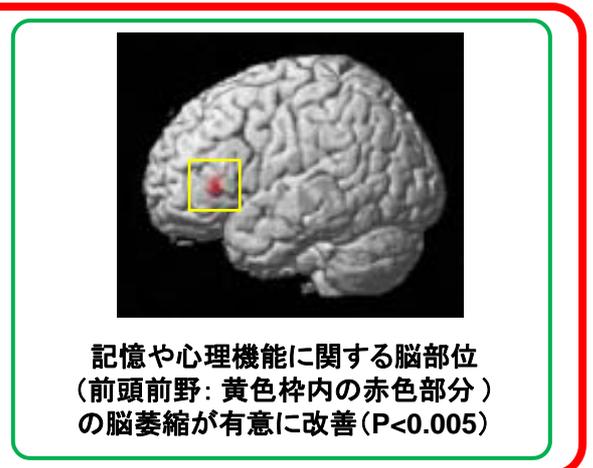
試験実施概要



鶏肉ジペプチドの脳老化予防に対する効果 (心理機能検査の結果)



脳老化に関わる脳萎縮を改善 (脳MRI検査の結果)



鶏肉ジペプチドの脳老化予防作用〔推定図〕

